



わたしの夢

川俣中学校3年

橋本

琉^る伽^か

インストラクターになり

ダンスの楽しさを伝えたい

わたしの夢は、ダンスのインストラクターになってたくさんの人にダンスの楽しさを伝えることです。私がダンスを始めたのは小学4年生の頃で、従兄に誘われて福島市のダンススクールに通い始めました。最初は思うように踊れなかったのですが、自主練習やスクールでの練習を重ねるうちにできることが増えてダンスの楽しさを知ることができました。最近、ダンスのインストラクターになるために様々なジャンルのダンスを見て踊っていたり、インターネットなどでダンスのインストラクターになるために必要なことを調べたりしています。インターネットで調べた中に「コミュニケーション能力が大切だ」という記載がありました。そのため、これから予定のある生徒会交歓会で、生徒会長として川俣中学校の良さをより知ってもらえるように工夫して説明するなどして、コミュニケーション能力を培っていきたいと思います。

町長のひとこと vol.16



町内の新型コロナウイルス感染者数は、4月～5月の間は減少し、町内各地で新緑の里山での山開きシーズンを迎えました。5月29日には、3年ぶりとなる「川俣ロードレース大会」が開催され、500人を超えるランナーに参加していただき、28部門に分かれ鍛え上げられた健脚を競っていました。今後は、新型コロナウイルス感染症が流行してから開催できなかったイベントも、基本的な感染防止策の徹底を図りながら再開していきたいと考えていましたが、7月に入り急激に感染者数が増えました。福島県内の7月20日現在の感染者数は211人となり毎日のように感染が拡大しています。4回目のワクチン接種と基本的な感染予防対策に努め、より一層の注意を図り、皆さまに楽しい夏休みを過ごしていただけるようにできる限りイベントの開催に努めていきたいと思っています。